

(様式3)

女性農業者活躍促進計画

実施主体名	株式会社山下フルーツ農園
取組	(2) 女性が働きやすい環境整備に向けた施設等の確保
構成員数	18人(内、女性の人数: 11人) (令和3年5月時点)

1 事業実施方針

2013年に前事業主(個人事業農家)から経営移譲を機に、女性を代表取締役社長として法人化を行った。その頃から、女性が働きやすい環境整備に積極的に取り組んでいる。代表も子育て中の女性であることから、子育て中の女性も働きやすいような就業体系の整備や産前産後・育児休業からの復職の推進などを以前から行っており、毎年、女性農業者を確保している。

また、本経営体は果樹生産を行っており、果樹生産の現場では、重機や農業機械を使用することは少なく、女性向きの手先の細かな作業が多い。さらに、生産物も直売していること、生産物を使用した喫茶事業・菓子製造事業も行っていることから、消費者目線に近い女性農業者の確保は重要であると考えている。現在は、正社員3名中2名女性である。

本経営体のある産地では、女性農業者の後継者も増えており、女性農業者の立場が大きくなりつつある。本事業を実施することで、さらに女性が働きやすい環境整備を産地の中でも積極的に進めていき、本事業体が産地のトップランナーとして、女性農業者の確保と女性の農業参入の敷居を下げていきたい。また、本事業を実施することで、すでに地域に住んでいる女性の雇用を生むことが出来、地域に仕事がなく、都会に流出する人口減少を食い止めることができる。地域に住民が残る。さらに、農業参入の敷居を下げること、新規就農などで本地域に居住する人を増やし、地域全体の農業を活性化することが出来る。同時に、産地全体に人が集まり、産地活性化につながる。現在産地では、人口減少や働き世代の減少の問題があるが、それを食い止める一助になる。

本事業においては、既存休憩棟へ増築する形で女性専用トイレ設備(建屋)を建設し、同じ下屋を利用して屋外休憩スペースの確保を行いたい。

既存の休憩棟には、男性小用、男女兼用のトイレが設置されているが、現在、女性農業者の人数が増加傾向にあり、休憩時間など限られた時間での利用を考慮すると、増設を望む。既存トイレは併設しており、女性がトイレに行く際の動線を考慮しているものではないため、女性と男性のトイレスペースを分けることで、鉢合わせることなくトイレや手洗い場へ行ける動線を確保したい。

屋外の休憩スペースは、現在、日光を遮るためのパラソルなどを使用しているが、下屋をかけることで、パラソルなどを移動させることなく日除けが出来、日陰での休憩が可能となる。屋外の休憩スペースは、リフレッシュにもなり、必要と考えている。日陰を作ることで、熱中症対策や日焼けなどのリスクを避けることができ、密を避けることで新型コロナウイルス感染症対策にもなるため、設置したい。本事業の中で、増設するトイレの建屋と下屋を共有することで、広い屋外の休憩スペースの確保が可能となる。

(注) 具体的に記載してください。

2 女性農業者活躍に向けた実施体制

設計については、代表取締役と女性正社員・パートメンバーの意見を反映。  
各種求人媒体への登録参加は、代表取締役が担当。女性農業者の活躍を HP や DM、SNS で発信するのは、総務部担当者。

(注) 応募団体での受入体制や関係機関との連携状況等を具体的に記載してください。

第4の(1)の事業の応募者については、協議会等に属する構成員について5名以上の農業者(女性1名以上を含む)の氏名を記載してください。

### 3 女性農業者活躍のため実施している取組及び今後の取組

#### (1) 女性の就農希望者、新規就農者の呼び込みに向けた取組

内容	成果/目標	備考
(実施中の取組) 1) 各種求人媒体にて募集 2) 長野県農業大学校の農業法人就職説明会への参加継続	1) 男性2名、女性1名 (2021年5月現在) 2) 女性1名(正社員雇用) (2020年度)	1)、2) 女性が多い職場であることをアピールしている
(今後の取組) 1) 各種求人媒体にて募集を継続 2) 長野県農業大学校の農業法人就職説明会への参加継続 3) 女性農業者活躍の情報発信(HPにて発信)	1) 年間3人(目標) 2) 年間1人(目標) 3) 年間3回(目標)	

(注) 「内容」欄には具体的な取組内容等を記載し、必要に応じ、計画の詳細等を記載した資料を添付してください。

#### (2) 女性の新規就農者の農業や地域への定着に向けた取組

内容	成果/目標	備考
(実施中の取組) 1) 定例会の開催 2) 関連会社での勉強会参加を通じ、関連会社に属する女性農業者たちとの交流	1) 毎週実施 2) 2020年9月、11月 (2020年度実績)	
(今後の取組) 1) 定例会の継続開催 2) 関連会社での勉強会参加と交流の継続 3) 地域の女性のための農業作業体験会・見学会の実施	1) 毎週実施 2) 年2回実施 3) 年2回実施	

(注) 「内容」欄には具体的な取組内容等を記載し、必要に応じ、計画の詳細等を記載した資料を添付してください。

(3) 女性農業者の活躍に向けた取組

内容	成果/目標	備考
(実施中の取組) 1) 子育て中の女性のために、就業体系の整備 2) 急な休み（子どもの通院や体調不良など）に対応しやすい体制整備  (今後の取組) ・上記活動の継続 1) 農作業中の風景や作業動画など、女性農業者の農業に関する情報発信（HP や SNS） 2) 女性視点を生かした DM の拡充 年間 3 回発行の DM にて、女性農業者の活躍特集記事を掲載	1) 現在、該当の就業体系のパート 3 人 2) 該当の体制を利用するパート 5 人  1) 毎月実施（目標） 2) 年間 3 回（目標）	

(注) 農業委員等に選出された等、地域での活躍状況等を「内容」欄に具体的に、取組内容等を含め記載し、必要に応じ、計画の詳細等を記載した資料を添付してください。

4 女性の活躍推進対策事業を活用した取組の計画内容

(2) 働きやすい環境整備への支援

【計画内容】

時期	内容（対象者・方法等）	備考
2022 年 1 月	支援内容：現在の休憩棟へ増設する形で、新たに女性専用トイレを設けることにより、休憩中のトイレ利用を待つことなく、利用できるようにする。日光を遮った屋外の休憩スペースを新設する。 対象者：現在、雇用する女性従業員 正社員：2 名、パート従業員：4 名 計 6 名 実施方法：記載時期に、増設工事を実施。	

(注) 「内容」欄には支援内容、対象者、実施方法等を具体的に記載し、第 4 の (2) の事業の応募者は、確保する施設等について 5 名以上の女性の利用者がいることがわかるよう記載し、必要に応じ、計画の詳細等を記載した資料を添付してください。

5 女性農業者確保の目標

事業実施年度翌年度までの女性農業者の新規確保人数	5 人
--------------------------	-----

(新規確保女性農業者の内訳)

自営農業就業者 人、雇用就農者 1人、アルバイト・ボランティア等 4人

(注) 必要に応じ、計画の詳細等を記載した資料を添付してください。

女性農業者は、新規参入者、自営農業就農者(結婚を機に就農された方含む)、雇用就農者、アルバイト、ボランティア等の農業関連事業を含む年間 30 日以上従事の女性とします。

農業関連事業とは、農産物製造・加工、農畜産物の貯蔵、運搬、販売、農業生産資材の製造、農作業の受託、都市住民等の農作業体験施設の設置・運営や民宿業を含みます。